

2023 年度 第 2 回 CSR 委員会 議事録

【日 時】 2023 年 6 月 23 日（金） 13：30 ～ 17：00

【会 場】 日本代協 事務局会議室

【出席者】 大城委員長

北海道	池田	北東北	近藤	南東北	酒井	上信越	鈴木
東関東	河合	南関東	吉野	東 京	小野	東 海	生川
北 陸	三上	近 畿	森井	阪 神	西川	東中国	山田
西中国	田坂	四 国	杉友	九州北	三浦	九州南	植村

【オブザーブ】

【事務局】 坂常務理事、大谷部長 【司会】副委員長 【議事録】事務局

【委員会の要旨（確認、決定したこと）】

1. ぼうさい探検隊で作成したマップにより改善した事例を 6 月末までに報告
2. 全国一斉 Zoom ミーティングを 9/6（水）に開催する（事前打合せは 14 時～）
SDGs の勉強会を行い、ぼうさい探検隊推進のグループディスカッションを行う

議 事

・挨拶

1. 坂常務理事挨拶

2. 横山副会長メッセージ

横山副会長からの、委員会開催にあたっての挨拶を事務局が代読した。

3. 大城委員長挨拶

- ・本日も忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。
- ・委員長として 2 年目になるが、昨年度は皆様に支えられながらなんとか運営してきた 1 年だったが、今年度は皆様の活動を下支えできるように頑張っていきたいと思う。
- ・先ほどの副会長からのメッセにもあったように、4 月の委員会以降各地で様々な災害が発生したが、沖縄に台風が接近した際には、そのままお客さまに案内できる内容の情報を direct に共有していただきとても助かった。一地域の災害に対して全国から関心を寄せていただき、対策の案内をいただけることは心強いことだと改めて感じた。日本では災害がどこで起こってもおかしくないの、その際には全国から手を差し伸べて情報提供を行い、支えあっていながら CSR 委員会という枠にとらわれず、オール代協として立ち向かっていきたいと思う。
- ・また、direct には常に様々な情報を挙げていただき感謝している。ブロック内だけでは気付かない取組が共有されているので自らのブロックでも有効に活用できているのではないだろうか。我々は、ブロックの代表で集まっているので、この委員会で収集した情報をしっかり自分のブロックに持ち帰り役だてることが目的の一つなので、この場を有効に活用していただきたい。
- ・CSR 委員会の活動は多岐にわたるので、これまでの活動を継続することは重要ではあるが、やったことがない取り組みを開始することが求められているのだと思う。現状維持は衰退であると言われてるように、組織を成長させるためにも新たな取組を行ってみようという気概を持っていけたらと思う。
- ・このメンバーで活動ができるのは、後 1 年だと思うので今できることを作り、次のメンバーにつなげられるようなコンテンツを残していきたい。
- ・6/23(本日)は沖縄にとって重要な日である(慰霊の日)。戦争という人災は甚大な被害をもた

らすので、平和を祈念して委員会を盛り上げてしていきたい。

- ・この場での議論は、他人の誹謗中傷以外はなんでも活発に意見していただき、報告する場ではなく、情報を地域に持ち帰ることが目的の一つだということを意識して遠慮せずに質問もして吸収いただきたい。

4. 司会進行・議事録作成者の指名

- ・司会進行に両副委員長、議事録作成者に事務局が指名された。

・報告事項

1. 2022 年度答申・2023 年度事業計画

大城委員長が 5/12 開催の理事会にて承認された 2022 年度 CSR 委員会答申の報告を行った。

また、2022 年度の答申で報告した次期委員会への繰り越し課題が今年度の事業計画に反映されていることの説明があった。

2. 各ブロック独自活動報告

事前に提出された活動チェックシート記載以外の独自活動について各ブロックから報告があり、他委員から活動に対する質問があった。

(九州南)

- ・各県とも年間計画策定しており活動はこれからになる。
- ・7/8 ブロック会議が開催され、そこで県危機管理課との共催での公開講座を予定している。

質問

- ・大学での無保険車追放キャンペーンは、毎年大学を変えて行っているのか？
熊本は初めての試みである。
- ・熊本でのサイバーセキュリティセミナーの講師は誰に依頼しているのか？
日本代協アドバイザーからの紹介で保険会社 OB に依頼している。

(九州北)

- ・佐賀での清掃活動は県単位でなく、支部単位で開催を予定している。
- ・長崎でのワンコイン活動で集めた寄付金を寄贈予定
- ・昨年台風で中止となった防災セミナー（一般公開）を 10 月に開催予定（昨年度マップコンクールで入選した団体にも参加していただき、情宣する）。

質問

- ・各支部での清掃活動はどこが取りまとめるのか（県単位であれば事務局だと思うが）？
支部の会員の意識を高めてもらう意図もあり支部単位で行うこととなった。

(四国)

- ・継続活動についてはこれから考える代協がほとんどである。
- ・徳島で 3 年ぶりに地元のショッピングモールで交通安全キャンペーンを実施し大盛況だった。
- ・各地、コロナで中止されていた活動がリアルで開催できている。

質問

- ・徳島のイベント主催は？費用は？
代協が主催となり県警が共催となっている。イベントには地元の団体が参加しているのでほとんど費用は発生していない（保険会社から協賛金をもらっている）。

(西中国)

- ・山口では、街頭キャンペーンを行う予定（コロナ以降初）。国土交通省の名前を出すと場所が容易に借りられる。
- ・広島は清掃活動中心に活動予定。

質問

- ・街頭キャンペーンとはどんな活動か？
のぼりを立てて、ティッシュを配布する活動。

(東中国)

- ・岡山で「晴れの国 OKAYAMA 防災パーク 2023」へブース出展(兵庫から備品等の貸し出しを受けた)。防災士会岡山県支部会に参加し「避難所運営ゲーム(HUG)」を行った(岡山県代協には防災士23名在籍)。8月の献血月間前に献血センターから講師を派遣いただき勉強会を開催予定。
- ・10月に3県合同の清掃活動実施予定(鳥取)。
- ・サイバーセキュリティセミナーを10月に開催予定(岡山県警講師)。

質問

- ・鳥取でのチャイルドシート寄贈はどのように行っているのか？
毎年、県代協で予算を取って寄贈している。
- ・ブース備品の貸し出しについて教えてほしい。
出展が決まったのが直前で保険会社からも手助けを受けたが、損保協会経由で神戸が使用した備品を借りた。

(阪神)

- ・和歌山で3年6か月ぶりにサイバー犯罪セミナーを10月に開催予定(和歌山県警講師)。このセミナーを公開講座でできないか、県警に交渉中。

質問

- ・岡山も公開講座に持っていけないか検討したい。
お客さまからも要望されている(告知や開催報告をするので県警側も慎重である)。

(近畿)

- ・京都での献血キャンペーンでは、保険会社の協力をいただいた。
- ・滋賀では2大学で無保険車追放キャンペーンを行った。大学側も4月は無保険バイクが多いことを認識しているので毎年スムーズに実施できている。京都でも大学で実施。かなりの確率で無保険車を確認し注意喚起ステッカーを添付した。

質問

- ・大学での無保険車キャンペーン(無保険車チェック)をするのにどのように大学に働きかけているのか？
毎年行っているため、大学から依頼がある。京都は滋賀で行っていることを聞きつけ大学側から申し出があった(富山、岡山では断られている)。新潟では行政から無保険車チェックを行えと言われている。

(北陸)

- ・富山では損保協会北陸支部との共催で地震保険セミナー開催予定。希望としてはお客さまを呼んでの公開セミナーにしたいと考えている。昨年実施した高校から出前講座開催の依頼があり、9月には職業科がある高校に案内する。
- ・石川は恒例の植樹活動実施予定。
- ・福井は自転車安全利用授業(出前講座)として高校12校、小・中3校実施済(3年計画)。

質問

- ・高校側から依頼のあった出前講座の内容を教えてほしい。
運転免許を取る学生への授業に加え、自転車保険も重要であることを付け加えている。講師は4名。
- ・新たな高校への提案はどのように行っているのか？
県代協事務局から職業科がある高校に案内文をFAXしている。12月から2月は3年生の時間が空くので10月頃に案内を送っている。

(東海)

- ・静岡代協で CSR 委員長の交代があり、ブロック内でサポートしていきたい。
- ・岐阜では、7月にサイバーリスクセミナー開催予定。
- ・出前授業は、愛知、岐阜、三重では教育委員会が担当している(静岡も今年度から教育委員会が担当する)。各県それぞれ目標を設定し、愛知でのマニュアルをブロック全体で共有し泊まり込みの勉強会(ロープレ)を行い積極的に取り組んでいきたい。
- ・各県清掃、献血についても積極的に行っている。それぞれの活動に保険会社にも協力をいただいている。

(東京)

- ・高尾山清掃、荒川クリーンエイド、献血を予定している。
- ・東京都のヘルプマークホームページに東京代協の活動が掲載されている。
- ・今後出前講座にも取り組んでいきたい。

(南関東)

- ・昨日ブロック協議会があり CSR 活動の進捗を確認し、計画通り実施する予定である。
- ・ブロック会議で三冠王の取組については役員が実践していただき、それを各支部会で広めていくことで意思統一した。

質問

- ・古切手収集、ペットボトルキャップの活動について教えてほしい。
支部単位で収集し、NPO 団体に渡している。
- ・防災国体の準備について教えてほしい。
出展の許可が出たが、関東大震災から 100 年ということもあり参加団体が例年に比べて多く、ブースの広さも限られている。今後、損保協会と連携して展示物を考えていきたい。

(東関東)

- ・これまでやってきた事業を再開するスタンスであるが、今年度は支部活動に重きを置くことをブロック内で総意を得ている。代協の本質である、集い・語り・高めあうために小さな活動であっても活気を持って活動できるようにしていきたい。
- ・埼玉では、自筆遺言のセミナーを公開講座として計画している。
- ・茨城では、商工会議所とタイアップして商工会議所会員向けにリスクマネジメントセミナーの開催を予定している。情報提供型のセミナーではなく、終了後に個別コンサルを行う。

(上信越)

- ・長野では、「春の交通安全運動」出陣式に参加。「ひとは楽しければ、興味があれば集まる」という考えで活動している。
- ・群馬では、1年通して交通遺児募金活動を行っている。
- ・新潟の海岸清掃活動の際には拉致問題を風化させないよう若い世代に話をしていきたい。
- ・新潟は出前講座の実績がないので、今年度は取り組みたい。

(南東北)

- ・各県の CSR 委員長は全く引継ぎがなく、今の立場にいたのでこれまでの活動がわからず、手探りで活動している。
- ・福島で、ラジオ局から防災、SDGs のアピールをしたいのだが、代協から話してもらえないかとの依頼があった。
- ・自動車教習所でドライブシュミレーターを実演後、飲酒して、その後再度シュミレーターを実演する「飲酒運転セミナー」を行ったことがあるので、また、行ってみたい。

(北東北)

- ・各県、清掃活動を実施、予定している。
- ・岩手では、使用済切手、書き損じはがきを収集し福祉団体に贈呈予定。
- ・秋田では 2~3 年前に出前講座を行ってから実施していないので検討したい。

(北海道)

- ・タオルボランティアで収集したタオル(4,630枚)を各支部の施設へ贈呈。
- ・札幌支部で、エスコンフィールドにて無保険車追放キャンペーンを実施。
- ・函館支部で、暴追協(毎年寄付している)の総会に参加。

・審議事項

1. ぼうさい探検隊の取組

西川委員から、はじめての小学校団体への提案についての事例紹介があった。

- ・昨年ぼうさい探検隊に参加した児童がマップ作成後に家に帰っても興奮した様子で親に報告。
- ・その子の親が PTA 会長であったこともあり、是非ぼうさい探検隊について話が聞きたいとの申し出あり。
- ・PTA 会長から、何故この取組が全国に伝わらないのか、学校にも説明していただきたいとの依頼あり。
- ・小学校からは、校長、教頭学年担当の先生が参加し熱くぼうさい探検隊の取組について説明を行ったところ、即実施を決定。93名の児童が参加する込みとなった(実施は10月)。
- ・取り組み内容だけでなく、後援に文科省、消防庁がついていることは活動の信頼につながっていると思う。

(大城委員長から)

- ・ぼうさい探検隊マップコンクール応募状況を作成して提供しているが、加えてほしい情報等はないか。あれば、随時改良するので意見をいただきたい。現在進捗と地図(見える化)の他に損保協会の特設サイトを掲載している。
- ・代協経由以外の参加団体情報については、個人情報の関係で損保協会から提供されていない。
- ・保険会社が協力して応募していただいた団体は、みなして代協扱いとなっているが申込書の紹介団体には代協と記入してもらうよう依頼していただきたい。
- ・全国会長懇談会でも依頼しているが、マップを作成した後の改善事例を収集したい。行政が動くまではハードルが高いと思うので、通学路に大人が立つようになった事例等小さなことでいいので、6月末までに一度報告をお願いする。

2. 防災・減災の具体的な取組(他業界団体とのコラボレーション模索)

生川委員から中学校・高校への出前授業開催についての情報提供があった。

- ・中学校へは、交通安全教室開催の案内なので全学年対象としているが、高校へは運転免許取得する3年生を対象に案内している。
- ・学校の先生からは夏休みと冬休みに入る2週間前は授業カリキュラムの空きがあり、埋めたいという思いがあると聞いたので、その1か月前に案内している。
- ・資料は愛知県代協のものをブロック内で共有し、講師育成の泊まり込み勉強会も行う。

山田副委員長から岡山で開催された防災パークへの出展について報告があった。

- ・商工会主催で岡山県警、消防等50件近くのブースが出展。岡山代協のブースではぼうさい探検隊の説明を行ったが多くの子供たちが一斉に集まってきたので十分な説明ができなかった。しかし、親からはぜひ参加してみたいとの声もいただいた。

大城委員長から趣意書のひな形作成について報告があった。

- ・前回の委員会でイベントへの出展に際しては趣意書と団体概要があると話がしやすいという意見があったので趣意書のひな形を作成した。加工ができるように direct にアップするので活用していただきたい。

3. 防災・減災の具体的な取組(SDGs 取組に向けた検討)

(大城委員長から)

- ・今年度の事業計画にも SDGs の取組を加えさせていただいているが、今期はまず、内容を理解することから始めたいと思っている。昨年開催した全国一斉 Zoom ミーティングを今年度も

開催し、そこで SDGs の勉強会を行いたいと思っている。講師については、代理店実務にも精通している保険会社に依頼する。

- ・全国会議の日程は 9 月 6 日(水) 15:00 ~ 17:00 に予定している。

(主な意見)

- ・保険代理店として知らずに SDGs の取組に繋がっていることを気付いていないのだと思う。
- ・日本代協活動パンフレットにも SDGs 項目に関連している取組については表記したらどうか。
- ・ぼうさい探検隊の取組を行うことは、SDGs の No3, No4, No11 に該当するので関連させてディスカッションにつなげたらどうか。

全国一斉 Zoom ミーティングの案内は 7 月中に案内を発信したいと思うので、direct で情報共有して準備したい。あるいは Zoom で打合せをお願いするかもしれない。

・その他・閉会

1. 情報共有

事務局より下記情報共有があった。

- ・今年のコンベンション基調講演で講師をしていただく村尾さんの著書を皆様に配布するので一読願いたい。
- ・日本代協通常総会で来賓としてご挨拶いただいた金融庁 三浦保険課長の挨拶を共有する。
- ・街頭キャンペーン(地震保険普及、無保険車追放)のノベルティは例年通り 9 月上旬までには各代協事務局に配布予定である。

2. 本日の到達点の確認、次回以降日程確認

- ・事務局より、本日の決定事項を再度確認した。

以上

次回開催日

全国一斉 Zoom ミーティング 2023 年 9 月 6 日(水) 15:00 ~ 17:00

第 3 回 CSR 委員会 2023 年 9 月 19 日(火) 13:30 ~ 17:00

第 4 回 CSR 委員会 2024 年 1 月 19 日(金) 13:30 ~ 17:00